

①湖北駅北口駅前花壇

駅前ロータリーでは、1本桜と共にきれいな花壇が迎えてくれます。この花壇は、長寿大学OBを中心としたグループ「ラベンダーの会」の方々か手入れをしています。

②追分道標

江戸時代に街道の交差する所に建てられた道標です。「東江布左 木おろし、北 あし尾山道 南 中峠、西 ふせ」と記されています。

③古利根公園・自然観察の森 (公園入景)

古利根沼の南側の台地上にあり、“自然観察の森”の名にふさわしく、約2.9haの広葉樹林には昆虫や小動物、鳥たちが生息しています。この場所には、かつて芝原城がありました。平成12年に第4回我孫子市景観賞を受賞しています。森の保全のために「緑のボランティア」の皆さんが活動しています。

④芝原城跡 (しばらじょうあと)

芝原城は「中峠城」とも呼ばれ、小田原北条氏の家臣であった河村氏が城主と伝えられています。台地を平坦に削って、土塁や空堀などにより郭(くるわ)が造られており、東西約400m、南北約300m、3つの郭を持つ遺構が残る城跡は、千葉県北部では比較的規模の大きいものです。城跡から見下ろす古利根沼と、対岸の取手市小堀(おおほり)地区の佇まいが、素晴らしい景観を形成しています。

⑤古利根沼 (水八景、斜面林・田園入景)

明治45(1912)年から大正時代にかけて、利根川の流路を直線に変更する工事が行われ、利根川の大きく湾曲していた部分が三日月形に取り残されて沼になりました。沼からは水面と斜面林の広がりがかがえ、落ち着きと静けさがあります。昔の利根川の面影を残す貴重な自然景観です。

⑥波除不動尊 (なみよけふどうそん)

「波切不動尊」とも呼ばれています。この付近は利根川の出水のたびに崖が崩落したため、鎮撫(ちんぷ)のために不動尊を安置したところ、その後いかなる出水でも崖が崩落することなくなってきたそうです。

⑦日の出通り

大和団地のバス停付近から川村学園女子大学付近まで続く、約2.3kmの直線道路です。両側には田園が広がり、南の向こうには深い緑の斜面林も望めます。

⑧法岩院

芝原城主であった河村出羽守勝融(かつゆづ)が開基したとされている曹洞宗の寺院です。門前の石塔には、“不許葷酒入山門”=「葷酒山門に入る(くんしゅさんもんに入る)を許さず」(※禅宗の禁制文句)と書かれています。新四国相馬霊場第51番札所となっています。

⑨中峠亀田谷公園

周辺地域の避難場所に指定されている、面積約1.2haの防災公園です。テントの支柱になるパーゴラ・シエーターや座板を取り外すと竈(かまど)になるベンチ、ソーラー式の誘導灯が設置されているほか、100tの貯水槽も備わっています。

⑩亀田森稲荷神社

かつてこの地が中峠村と呼ばれていた頃から、地域の守り神として五穀豊穡や家内安全等を祈願し護持され、今日に至っています。いくつもと並ぶ朱塗りの鳥居が印象的です。

⑪中里庚申塔

かつて中峠村と中里村の篤志家によって創建されたと言われており、村人が旅立ち前に無事を祈り、旅から帰ると無事を報告したようです。市内で唯一、お堂の中にある庚申塔です。

八景歩き 検索



八景歩きは、他にもコースがあるよ！

カバくん



コース約4.5km

消費カロリー

202 kcal

体重60kgの方が
時速4kmで歩いた
場合

スタート 湖北駅北口

① 湖北駅北口 駅前花壇

② 追分道標

③ 古利根公園・自然観察の森

④ 芝原城跡

⑤ 古利根沼

⑥ 波除不動尊

⑦ 日の出通り

⑧ 法岩院

⑨ 中峠亀田谷公園

⑩ 亀田森稲荷神社

⑪ 中里庚申塔

ゴール 湖北駅北口

手塚沼の
うなぎちゃん



我孫子のいろいろ 八景歩き

湖北八景 2



古道をたどり森と水辺が招く古利根コース

我孫子遺産

我孫子市の自然・歴史・文化を語るうえで大切なもの

5 古利根沼と斜面林



7 日の出通りから見た田園風景と斜面林



9 中峠亀田谷公園



10 亀田森稲荷神社



11 中里庚申塔



4 芝原城跡から見た古利根沼



3 古利根公園・自然観察の森



2 追分道標



1 北口駅前花壇

我孫子のいろいろ八景歩き
古道をたどり森と水辺が招く古利根コース
発行 平成28年 9月 第1刷
令和 4年10月 第4刷
発行者 我孫子市都市計画課景観推進室
☎ 04-7185-1111 (代表)
企画・編集 我孫子の景観を育てる会